

発行日：2009年06月23日

## 製品安全データシート

\*\*\*\*\* 1. 製品及び会社情報 \*\*\*\*\*

製品名 :バイオハクリRE  
 会社名 :山一化学工業株式会社  
 住所 :東京都台東区上野1-10-12(商工中金・第一生命上野ビル10F)  
 担当部署 :生産本部那須工場技術課  
 電話 :03-3832-8121  
 FAX :03-3835-3820  
 緊急連絡先電話番号 :0287-98-2780  
 製品番号(MSDS NO) :1703001-2

\*\*\*\*\* 2. 危険有害性の要約 \*\*\*\*\*

GHS分類  
 注意書き  
 予防  
     容器を密閉する。  
     蒸気の吸入を避ける。  
     必要な個人用保護具を使用する。  
 対応  
     気分が悪い時は、医師の診断/手当を受ける。  
     飲み込んだ場合:口をすすぐ。無理に吐かせてはならない。  
     吸入した場合:気分が悪い時は、医師に連絡する。  
     眼の刺激が続く場合:医師の診断/手当を受ける。

\*\*\*\*\* 3. 組成、成分情報 \*\*\*\*\*

単一製品・混合物の区別 :混合物質

成分名	含有量(%)	CAS No.	化審法番号
エステル類	60-70		
複素環状系有機化合物	20-30		
アルコール類	1-5		
増粘剤	10-20		
添加剤他	0.5-0.6		
染料	0.001		

注記:これらの値は、製品規格値ではありません。

\*\*\*\*\* 4. 応急措置 \*\*\*\*\*

一般的な措置  
     気分が悪い時は、医師の診断/手当を受ける。  
 吸入した場合  
     被災者を新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。  
 皮膚に付着した場合  
     皮膚を流水/シャワーで洗う。  
     皮膚刺激が生じた場合:医師の診断/手当を受ける。  
 目に入った場合  
     水で数分間注意深く洗う。コンタクトレンズ着用の場合は容易であれば外して洗浄する。  
     眼の刺激が続く場合:医師の診断/手当を受ける。  
 飲み込んだ場合  
     口をすすぐ。  
     無理に吐かせてはならない。

気分が悪い時は、医師に連絡する。

\*\*\*\*\* 5. 火災時の措置 \*\*\*\*\*

適切な消火剤

粉末消火器、炭酸ガス、乾燥砂  
 消火作業用の特別な保護具と予防措置  
 防火服や耐火服を着用する。  
 断熱手袋や保護眼鏡等を着用する。

\*\*\*\*\* 6. 漏出時の措置 \*\*\*\*\*

人体に対する予防措置、保護具および緊急時措置

漏洩した場合、漏洩物を回収する。作業には適切な保護具を着用する。

環境に対する予防措置

漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する。  
 下水、排水中に流してはならない。

封じ込めおよび浄化方法と機材

乾燥した土、砂、不燃材料に吸収もしくは覆って容器に移す。

二次災害の防止策

すべての発火源を取り除く(近傍での喫煙、火花や火炎の禁止)  
 排水溝、下水溝、地下室、あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。  
 すべての発火源を取り除く(近傍での喫煙、火花や火炎の禁止)  
 関係者以外は近づけない。

\*\*\*\*\* 7. 取扱いおよび保管上の注意 \*\*\*\*\*

安全な取扱いのための予防措置

技術的対策

(取扱者の暴露防止)

蒸気を吸入してはならない。  
 必要な個人用保護具を使用する。

安全取扱い注意事項

必要な保護具を着用する。

配合禁忌等、安全な保管条件

適切な保管条件

容器を密閉する。  
 涼しい所に置く。日光を避ける。  
 国/地方の規則に従って保管する。

\*\*\*\*\* 8. 暴露防止及び保護措置 \*\*\*\*\*

個人用保護具などの個人保護措置

呼吸器用の保護具

換気が十分でない場合は、呼吸用保護具を着用する。  
 スプレーによる吹き付けを行う場合は、必ず呼吸用保護具を着用する。

手の保護具

保護手袋を着用する。

目の保護具

保護眼鏡を着用する。特にスプレーによる吹き付けの場合は、ミストの付着を防止するため、密着性の高い保護眼鏡、ゴーグル等を着用する。

皮膚及び身体の保護具

適切な保護衣、作業服を着用する。または、使い捨ての不織布作業衣等を着用する。

\*\*\*\*\* 9. 物理的及び化学的性質 \*\*\*\*\*

物理的状态

形状 :微青白色粘性液体

物理的状态が変化する特定の温度/温度範囲

初留点/沸点 :約200 C  
引火点 :≥95.0 C  
比重/密度 :1.0634(参考値)  
溶解性  
水に対する溶解性 :水に不溶。

\*\*\*\*\* 10. 安定性及び反応性 \*\*\*\*\*

化学的安定性  
予期される通常の保管および取り扱いの条件において安定と考えられる。

\*\*\*\*\* 11. 有害性情報 \*\*\*\*\*

物理的、化学的および毒性学的特性に関係した症状  
急性毒性  
知見なし  
変異原性  
知見なし  
催奇形性  
知見なし  
がん原性  
知見なし  
生殖毒性  
知見なし

\*\*\*\*\* 12. 環境影響情報 \*\*\*\*\*

生態毒性  
水生毒性  
漏洩、廃棄などの際には、川や排水溝に直接流れないように対処すること。

\*\*\*\*\* 13. 廃棄上の注意 \*\*\*\*\*

廃棄残留物の記述とその安全な取扱いに関する情報  
廃棄物は、許可を受けた、産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理をする。  
容器、機器装置等を洗浄した排水等は、地面や排水溝へそのまま流さない。  
排水処理、焼却などにより発生した廃棄物についても、廃棄物の処理および清掃に関する法律および関係する法規に従って処理を行うか、委託をする。

\*\*\*\*\* 14. 輸送上の注意 \*\*\*\*\*

国連番号、国連分類  
国連番号に該当しない

\*\*\*\*\* 15. 適用法令 \*\*\*\*\*

当該製品に特有の安全、健康および環境に関する規則  
毒物及び劇物取締法に該当しない。  
有機溶剤中毒予防規則に該当しない。  
化学物質管理促進(PRTR)法に該当しない。  
消防法  
指定可燃物(可燃性固体類)  
消防法に該当しない。

\*\*\*\*\* 16. その他の情報 \*\*\*\*\*

参考文献  
2008 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK(US DOT)  
2008 TLVs and BEIs. (ACGIH)  
<http://monographs.iarc.fr/monoeval/grlist.html>  
JIS Z 7250 (2005年)「化学物質等安全データシート」

#### 責任の限定について

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の手扱いを対象としたものであつて、特殊な手扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。